

# 至誠館大学

科目名	経営の実際(特講) I			コード			
英語表記	Actual condition of management I						
担当教員名	大蔭 勝威			年度	平成28年度		
基準年次	4年次	開講期	前期	単位数	2		
授業形態	講義	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
経営危機、M&A(買収・合併)、社長交代 ー など経営問題が新聞に掲げられない日はまずない。そこで、企業の直近のニュース(グローバルな観点を重視して選ぶ)を基に、そこから派生する問題を掘り下げて行く。したがってテーマは毎授業の折に最新のものを取り上げていく。							
到達目標							
『企業30年説』を地で行くように、世界の企業が経営危機 → 倒産に到るケースが後をたたない。「この企業はつぶれない」は神話にすぎないことを、自分の進路を決める上でも肝に銘じてもらいたい。							
授業計画							
第1回	シリーズ「踊り場迎えた日本経済・経営」①						
第2回	シリーズ「踊り場迎えた日本経済・経営」②						
第3回	シリーズ「踊り場迎えた日本経済・経営」③						
第4回	シリーズ「踊り場迎えた日本経済・経営」④						
第5回	トップ人事は最高のドラマ㊤						
第6回	トップ人事は最高のドラマ㊦						
第7回	下降局面に入った企業業績						
第8回	企業研究①						
第9回	企業研究②						
第10回	企業研究③						
第11回	企業研究④						
第12回	企業研究⑤						
第13回	業界展望㊤						
第14回	業界展望㊦						
第15回	授業の総括と試験について						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
出席(授業態度)と試験で50%ずつが基本			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
				50		50	
授業外学習			テキスト、教材				
			原則として、毎回A4版一枚にまとめたレジュメ、参考資料の配付を予定している。				
参考書			受講生へのメッセージ				
松下幸之助の著作はいまでもよく経営者によく読まれている。			経済ニュースに敏感になること、毎日、新聞の経済面を読む習慣をつけるだけでも効果はある。				
キーワード							